

NPO法人 びな・パートナーシップ・ひろば

(略称:びなシップ)



ニュースレター 第13号
2021年11月25日発行(年2回発行)

少しずつ少しずつ

理事長 阿部美和子

新型コロナ感染拡大の可能性を常に抱え、法人の事業実施の可否に悩みながら今年度も半年が過ぎました。法人全体の事業で、この半年間で実施出来たものは、びな・ひろば「スイートポテト作り」体験学習「鎌倉彫り」、インクル・ひろば、スーパービジョン2回、コミュニティカレッジ基礎編全4回、実践編全8回、総会、理事会でした。子どもたちが心身共に健康に過ごせることを第一に、これまでの方法にとらわれず、心躍る時間が提供出来るよう、工夫しながら少しずつ実施しているところです。

学童保育所は保育室が3箇所となり、子どもたち・保護者の方・支援員それぞれが、新しい体制に不都合を感じながらも、工夫し楽しい居場所にしようと一生懸命だったと感じます。改善すべき点は状況を見ながら順にステップアップしているところです。

昨年度の今頃は新型コロナの行き先も全く見えない中、学童保育所の行く末も見えず、緊張感に包まれていましたが、今年度はすでに次年度の募集も無事に終了し、落ち着いて新年度の準備が進められる状況です。

社会全体に新型コロナの猛威の前に、どうあるべきか考え、出来る形に変化させてきた日々だったと思います。私たちの法人もこれまで12年間築いてきたあり方にとらわれず、出来る形に変容する機会としました。どこかで「こうあらねばならない」と自分たちで縛っていた部分もあったように思います。

変えた例として、びな・ひろばを挙げてみます。今回は活動を午前午後2回に分散、会場が一番広い学童保育所の保育室、参加対象者は小学校3年生以上として実施しました。1~2年生の子どもたちが保護者の方と参加する形が取れない、スタッフの拘束時間が長くなるなど課題は残りますが、積み重ねてきたスタイルを大きく変えて、実施する方法もあるのだと実感しました。

これからも、色々な状況が生じて来ることが予測されます。いかなる時も根幹は保ち、自分たちの身の丈にあった姿を模索し、少しずつ変わる勇気を持って行きたいと思っています。

《「発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座」を開催しました》



「基礎編」6月24日(木)~7月15日(木)全4回受講修了生30名

「実践編」10月7日(木)~11月25日(木)全8回受講修了生28名

今年度は「基礎編」についてはコロナ対策を講じ、予定どおりの開催ができました。

「実践編」については、緊急事態宣言が9月いっぱいでしたので、予定では2回目の高橋温先生の講義からのスタートとなりました。コロナ禍により、社会情勢は大幅に変化をしていますが、その中であって、困難を抱えた子どもたちやその家族への支援はますます重要なものとなってきています。

地域のニーズに対応していく力を身につけるため、今年も医療、福祉、心理、法律、行政等の専門家を講師にお招きし、学びを深めました。

〈実践編〉講師の方々



第1回
講師:高橋温先生



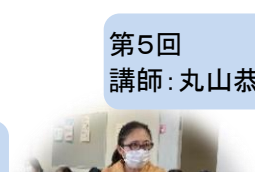
第2回
講師:大屋彰利先生



第3回
講師:山崎敦史先生



第4回
講師:安倍陽子先生



第5回
講師:丸山恭子先生



第6回
講師:桜井陽子先生

学童保育所 びなもーる 便り



★びなもーるニュース

びなもーるでは、日々の保育の中に、多様な活動を取り入れています。

平和教育 7月に折り鶴を折りました。



8月広島の平和公園に
びなもーるの折り鶴も展示されました。

8月18日 講師に五十嵐浩一氏をお迎えし
プログラミングの勉強をしました。



♪一般ジャークコーナー♪



10月 第3章テーマソングが
できました。

シナリオは3冊目と
なりました。



終了後はカフェを
開催しました。



10月28日(木) ハロウィン
パーティー!!
Trick or Treat とみんなで唱えました。



びなもーる支援員のスーパーバイザー
の松下博氏によるコラムです。

～親子の時間を作る～

電車の中で、親子が並んで座っている姿を見ることがあります。最近多いのが、親子それぞれがスマホやゲーム機に向かっているのです。一方で、沈黙もあるのですが、親子で話をしている場面を見ることがあります。何となく微笑ましい気持ちになりました。大人は家で家事などやるべきことが多いので、電車に乗った時ぐらいは子どもとの時間を作ってはいかがでしょうか。

臨床心理士 松下 博



ただいま！お帰りなさい！

～スタッフからのメッセージ～

コロナ禍のなか、行事等が中止になることが多かったので、“夏祭りラリー”の開催は子どもたちにとって、とても良い思い出になったことでしょう。“夏祭りラリー”の企画、準備を上級生が一生懸命にしている姿は、感動しました。

下級生は、輪投げ、ヨーヨー、玉ころがし等の説明を聞いてからスタートして、手作りの手帳にシールを貼り楽しんでいました。ゲームが終わってから、4年生、5年生のショート劇“一般ジャーク”は、何回も熱心にリハーサルをしていましたので、見ていた下級生から笑い声が絶え間なく聞こえてきました。学童ならではの、異年齢の交流ができて良かったと思います。

コロナ感染がまだ続いていますので、検温、消毒、換気に気を配り、ひとりひとりが安心して過ごせる居場所になるように努力して参ります。

大館 清子



《 びなもーるイオン支援員募集！ 》

※詳細はTEL/FAX046-205-4068
(学童保育所)へお問い合わせ下さい。

★NPO法人びなシッフ活動ニュース



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、法人主催事業を全て中止しておりましたが、感染防止対策を講じ、開催可能な活動を再開しています。

《ボランティア・ひろば》



7月10日(土)買い物をしたレシートを持ち寄りお小遣い帳をつけました。

《体験学習》



鳥や魚のコースターにチャレンジ!



7月30日(金)「鎌倉彫り」鎌倉彫教授会藤孔会、畠中晴美先生をお迎えしました。初めての体験で緊張しました。

《インクル・ひろば》

自分のペースで勉強したい子などが集い、各自好きな科目から進めています。安心して集える場があることを体験しています。月4回木曜日にびなも一階で開催しています。



インクル・ひろばを担当してくださっている山口知子氏よりコメントをいただきました!

～ヘルプの発信～

子ども達とお付き合いして、またこれまでの自分を振り返って「教えて」「助けて」「手伝って」などのヘルプの発信ができるようになると、「ずいぶん生きやすく学びやすくなるのにな」と思います。ヘルプの発信ができるようになるには、教えられ、助けられ、手伝ってもらって『よかった』という経験が、子ども達には欠かせませんが、大人は「よく聞いてくれたね」「ちゃんと伝えられたね」という気持ちをもって応えたいなあ、と思うこの頃です。

インクル・ひろば担当 山口知子

《びな・ひろば》

10月23日(土) 「スイートポテト作り」



新型コロナ感染拡大防止に配慮し、分散型での開催しました。



《リーベン》

学童保育指導員対象自主勉強会



★今後のスケジュール★

《びな・ひろば》

クリスマスクッキー作り 12/11(土)

お正月遊び 2022/1/22(土)

《ボランティア・ひろば》

2022/2/12(土)

《インクル・ひろば》

月4回木曜日開催

《びな・スーパービジョン》 2022/1/24(月)、2/28(月)



【会 場】 海老名市立総合福祉会館、びなもーるⅡ、びなもーるイオンなど

【申込み】 FAX・Emailで事務局へお願いします。

* 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴い、事業の縮小や中止等の可能性があります。



《ご支援いただきまして、ありがとうございます！》

阿部圭子様、小原秀子様



《ボランティアスタッフ募集！》

びな・ひろばを始めとする、NPOの活動のボランティアスタッフを募集しています。

詳細は下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

《会員を募集しています！》

◆入会金

正会員：個人3,000円、団体3,000円

賛助会員：個人2,000円、団体10,000円

◆年会費

正会員：個人3,000円、団体3,000円

賛助会員：個人一口 2,000円、団体一口 10,000円

* 入会ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

～編集後記～

ニューズレター第13号をお届けします。

今まで担当していただいていた熊藪さんから、彦根が担当することになりました。

皆さんからの記事をいただいたり、様々な活動についての情報をできるだけわかりやすく、伝わりやすいものにしていきたいと思っています。

今年度に入ってからコロナの影響で様々な活動を中止にしたり、延期にしたり、やり方を工夫するなど、試行錯誤の日々が続きました。まだまだそんな日々が続くと思います。後半の活動も予定どおり開催できるかどうかドキドキの日々ですが、変更する場合に早めにお知らせをしていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

編集担当：彦根倫子

《会員の皆様、年会費納入ありがとうございます。》

いつもびなシップの活動を、ご支援いただきありがとうございます。びなシップの活動は、皆様の会費によって支えられています。今年度も皆様方からの会費により、活動を継続しており、心から感謝しております。

★事務局★

住所：〒243-0419

海老名市大谷北3-21-24

TEL/FAX：046-205-4068

(学童保育所開所中)

Mail：binamall3225@gmail.com

http://bina-ship.sakura.ne.jp/

